



# 鈴鹿第7地域包括支援センターだより

## 知って防ごう！高齢者虐待



日本は超高齢者社会となり、私たちの日常生活には高齢者を取りまく問題や課題が多くあります。その中のひとつ高齢者虐待は高齢者の心身を衰弱させ、場合によっては生死にかかわる深刻な問題です。

しかし虐待をする人や虐待されている人が『虐待をしている・虐待をされている』と認識していないことが多く、事態を悪化させています。虐待防止・早期発見をするためには『高齢者虐待を知る、理解する』ことが大切です。高齢者虐待にあたる行為を確認し、虐待防止・早期発見につなげましょう。

◎高齢者虐待には5つの種類があります

### 《身体的虐待》

- たたく、殴る、つねる、蹴る
- キズ・打撲・やけどを負わせる
- 食事を無理やり口に入れる
- 徘徊しないように体を車いすやベットにヒモでしばりつける
- 部屋にカギをかけて外に出さないようにする
- 薬を過剰に服用させ、行動を抑制する など

### 《心理的虐待》

- どなる、ののしる、からかう、おどす
- 悪口を言う
- 失敗を笑う
- 無視をする
- 子供扱いをする
- 威圧的な態度をとる
- 嫌がらせをする
- 家族団らんに入らせない など

### 《経済的虐待》

- 日常生活に必要なお金を渡さない、使わせない
- 年金・預貯金を無断で使い込む
- 自宅や土地を無断で売却する など

### 《介護・世話の放棄、放任（ネグレクト）》

- 食事・水分を十分に用意せず、空腹・栄養失調・脱水状態にさせる
- 掃除が行き届いていない不衛生な環境で生活させる
- 冷暖房を使わせない
- 入浴をさせない
- 爪・髪を切らない
- 汚れた衣服を着せている
- 病気の状態を放置し、病院を受診させない
- 薬を服用させない
- 必要な介護サービスを使わせない など

### 《性的虐待》

- 性的行為を強要する
- 性器をさわる
- わいせつな話をする、映像をみせる
- 人前で排泄させたり、オムツ交換をする
- 介護がしやすいようにと裸や下着姿にする など



◎虐待を受けている高齢者、または虐待を受けているかもしれないという疑いのある高齢者を発見した方

◎虐待を受けていると感じた高齢者の方

◎「イライラしてひどいことを言ってしまった。ついたたいてしまった」等の経験がある介護者の方

地域包括支援センターでは高齢者虐待についての相談に応じています。早期発見・解決のため、地域包括支援センター、鈴鹿市役所長寿社会課へ相談・通報をお願いします。

### 鈴鹿第7地域包括支援センター

住所：鈴鹿市南若松町1番地（伊勢マリンホーム内）

電話 380-5280

主任ケアマネジャー  
保健師  
社会福祉士  
ケアマネジャー  
事務員

青島・伊藤  
森重  
高畑・横地  
椎名・堀口・山本  
片川